指定管理者制度導入施設 管理運営状況(令和6年度)

基本情報									
施設名称 (愛称)	滋賀県立長寿社会福祉センター								
HPアドレス	http://www.sh	gashakyo.jp/tyojyu/index.html	(建物外観等)						
電話番号	077-567-3	921	←長寿社会福祉 センター本館						
所在地	草津市笠山	七丁目8番138号							
設置目的	するとともに、	ある長寿社会づくりを推進 高齢者および障害者の自 □の促進を図ることを目的							
所 管	部局	健康医療福祉部							
	課等	医療福祉推進課 大教室→							
設置年月		平成5年7月							
土地	敷地面積	23,806.21 m²	避難所指定等 -			_			
	市街化区域	市街化区域	防災拠点指:	定等	-				
	用途地域	第1種中高層住宅専用地域、 第1種住居地域	文化財指定		_				
建物	延床面積	6,024.5 m²	再生エネルギー等		-				
	取得価額	2,800,687,470円	自家発電設備		有				
運営	運営方法	指定管理		障害者用エレベーター		有			
	運営時間	9:00~21:00	バリマコリ	多目的トイレ		有			
	休館日	日曜日、祝日、年末年始	バリアフリー	オストメイト対応トイレ		有			
駐車台数		100台		車いす使用者用駐車場		9台			
生 記事值									

特記事項

指定管理者:社会福祉法人滋賀県社会福祉協議会

施設概要										
名 称	主体構造	設置年	延床面積	階 数	耐 震	備考				
本館	RC(一部S)	H4.4.1	6,024.50 m ²	2	新耐震					
受水槽	S	H4.4.1	70.33 m²	1	新耐震					
自転車置場	S	H4.4.1	27.00 m²	ı	新耐震					
公用車車庫	S	H4.4.1	94.40 m²	1	新耐震					
屋外便所	RS(屋根S)	H4.4.1	18.48 m²	1	新耐震					
在宅高齢者住宅機能モデル	S	H4.4.1	38.77 m²	1	新耐震					
ウェルフェアテクノハウス	S	H8.4.1	224.47 m²	2	新耐震					
福祉用具センター	RC	H8.4.1	1,493.42 m²	2	新耐震					

指定管理者管理運営状況 (令和3年度~令和6年度) 指定管理者管理運営状況 指定管理者 指定管理期間 年度 R6年度 R5年度 社会福祉法人滋賀県社会福祉協議会 令和3年4月1日から令和8年3月31日まで R4年度 R3年度 成果情報 備考 R3 R4 R5 R6 利用可能日数(単位:日) 291 292 291 298 年間利用人数(単位:人) 58,616 56,386 57,614 58.498 1日あたり利用人数(単位:人/日) 年間収入(単位:円) 1日あたり収入(単位:円/日) 収入·支出実績 (単位:円) R3 R4 R5 R6 備考 収入(1) 132,723,772 140,671,192 158.805.948 148.720.706 施設利用収入 25.865.772 31.945.192 42.446.948 35.418.706 指定管理料 106.858.000 108.726.000 116.359.000 113.302.000 その他収入 支出② 154,774,703 135,807,357 159,530,358 149,729,740 人件費 41,395,412 45,155,538 47,302,391 41,374,025 施設管理費 68.705.955 53.758.581 66.470.837 61.255.323 事業費 36.893.238 45,757,130 47,100,392 44,673,336 収支 (1)-(2) -724,410-22,050,9314,863,835 -1.009.034モニタリング実施状況(令和6年度) 内容 報告書の別 年度報告 年次事業報告書(令和7年4月報告) 月例業務報告書(毎月報告) 月例報告 実地調査 令和6年10月、令和7年3月 【令和6年10月】 指定管理者モニタリングマニュアルに基づき、実地調査を実施 安全の確保、法令等の遵守、利用の拡大・サービスの向上その他の管理業務の効果の向上を図る取 組、管理業務を適切に実施するための体制等について、書類や従業員ヒアリング等により確認 管理業務は適正に実施されていた。 実地調査等の 概要 【令和7年3月】 令和6年10月と同様に実地調査を実施 管理業務は適正に実施されていた。今後、修繕が必要な箇所について確認した。 【その他】 年次事業報告書、月例業務報告書により、管理業務が適正に実施されていることを確認した。 利用者ニーズの把握 手法·実施時期 「施設(貸館)利用の都度、利用する団体等の代表者へアンケート調査を実施 実施内容 利用者アンケート ・施設を利用する団体等の代表者に対してアンケート調査を行ったところ、満足度は、「満足」「やや満足」を 合わせて93%となっており、高い評価を得ている。 調査結果 ・その他の項目でも、清掃状況については「満足」「やや満足」を合わせて96%、案内表示については90% と、概ね高評価となっており、また、全体および個別項目ともに「やや不満」「不満」との回答はなかった。

工夫・成果のあった点、運営上の課題

- ・利用者アンケートにおいて、比較的満足度は高く、自由記述においても謝辞等が記載されていることから、利用者の視点に 立った運営ができていると評価できる。
- ・施設や設備に関しては、「滋賀県県有施設点検マニュアル」に従った点検、保守を行うとともに、点検結果をもとに小修繕等を適切に行うことで、良好な状態を維持している。
- ・一方で、施設や設備の経年劣化に伴い、小修繕では対応しきれない補修箇所が増えることが懸念される。中長期的な施設の保全計画を適時見直して、大規模修繕等を行っていく必要がある。